

応用電機株式会社

— 2016年度 熊本事業部 募集要項 —

《人事方針》

「人ありて事業あり」で始まった当社は、「やりたい仕事で会社に貢献!!」を合言葉に成長を続けてきました。社員一人一人が責任をもってものづくりを行うには、社員個人の知識・技術と熱意が何よりも重要という考えから、個性と主体性を尊重した独自のマネジメントを行ってまいりました。社内には大企業には真似のできない伸びやかで風通しのいい社風が形成されていて、一人一人が伸び伸びと得意なことに専念できる環境づくりを目指して、きめ細かい社員教育と適材適所の人事配置を推進しています。

また、熊本・京都・浜松・相模原の各事業部は、単なる一拠点ではなく、互いに競い合い、切磋琢磨しあえる独立した事業体として、それぞれの事業部毎に地域密着型の採用活動を行っています。

募集職種	開発・設計、製造、品質管理、営業、購買
募集人数	10名程度
勤務地	熊本事業部、福岡営業所 (希望に基づいて決定。京都事業部、浜松事業部、相模原事業部勤務も可。)
初任給	(2015年4月 熊本事業部入社者実績) 大学卒 月給196,000円 短大・専門・高専卒 月給173,000円
昇給	年1回
貸与	年2回(6,12月)
諸手当	時間外、役職、職務、外勤、家族、通勤など
勤務時間	8時30分～17時15分(休憩時間 12時～12時45分)
休日・休暇	年間115日(週休2日、年末年始休暇、夏季休暇など)
福利厚生	健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険、確定給付企業年金、有給休暇(初年度15日)、特別休暇、社員親睦会等
社員教育	集合基礎教育、職種別教育、階層別教育、通信教育(希望者)、社外研修(希望者)
提出書類	履歴書、成績証明書、卒業見込証明書、健康診断書
選考方法	リクナビよりエントリー、説明会、筆記試験、面接(2回～3回)

《連絡先》

【熊本事業部・福岡営業所】
〒861-1201
熊本県菊池市泗水町吉富100-29
応用電機株式会社
総務チーム 小川和也
TEL 0968-38-6111

【京都事業部・浜松事業部・相模原事業部】
〒610-0101
京都府城陽市平川中道表63-1
応用電機株式会社
京都総務チーム 佐々木尚子・森川翠
TEL 0774-56-0133(直)

応用電機株式会社

《会社概要》

会社名	応用電機株式会社
事業所所在地	熊本事業部 熊本県菊池市泗水町吉富100-29 京都事業部 京都府城陽市平川中道表63-1 浜松事業部 静岡県浜松市浜北区中瀬7610 相模原事業部 神奈川県相模原市南区麻溝台8-18-46
代表者	代表取締役 茶屋 誠 一
創業	昭和35年1月
設立	昭和55年6月
資本金	7,221万円 (総資産130億円、純資産90億円、自己資本比率69% 平成26年6月時点連結)
売上高	93.6億円(平成26年6月期連結)
従業員数	447名(正社員274名、平成27年2月1日現在)
事業内容	電子・光学を応用した測定・計測機器、メカトロ機器、医用機器の開発、設計、製造
決算期	6月(年1回)
取引銀行	三菱東京UFJ銀行京都支店、京都銀行本店営業部
関連会社	田村機械工業株式会社、応用板金株式会社、イーテック・プレジジョン株式会社

《当社の特色》

当社は、エレクトロニクス・メカトロニクスの技術をベースに、計測・制御・分析等様々な分野で、確かな“ものづくり”に挑戦し続けてまいりました。「美しい」「早い」「正確」を絶え間なく追求し、つねにお客様のニーズに寄り添い、優れたソリューションを提供しています。半導体検査装置や電子部品検査装置などの電気計測技術を応用した産業用電子機器や、その検査過程を自動化するメカトロニクス機器が当社の主力製品であり、近年はハイブリッドカーに搭載される車載用半導体の検査装置や太陽電池特性計測・評価システムなど、環境関連分野向けの高度な技術を要する製品も手がけています。また、蓄積された技術を活かし、静脈認証装置、超音波骨密度測定装置など、セキュリティや医療の分野にも製品を提供しています。2013年3月からは、熊本・浜松の工場敷地を活用して太陽光発電事業を行い、環境に優しいエネルギーを提供するとともに、技術ノウハウを太陽光パワーコンディショナの製作などに活かしています。

当社は、オーダーメイドによる少量多品種生産を行っているため、工場には、流れ作業のラインが無く、社員一人一人が責任をもって一品一様の製品をつくり上げています。このような少量多品種生産では、現場の感性が何よりも重視されるため、開発・設計から組立・検査まで、ものづくりの一連のプロセスを自社内で行うワンストップの生産体制を確立しています。

また、設計・製作を行う上で最も重要な品質管理においても、1995年に京都工場がISO(国際標準化機構)からISO9002の認定を受けたのを皮切りに1999年には全工場ISO9001の認定を受けています。また、2000年にはISO14001の認定も取得し、環境問題にも積極的に取り組んでいます。